

9年生は、朝の会で端末を使って、1日のスケジュールを確認しています。

- 高い志と確かな学力をはぐくむ (知)
 - 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (徳)
 - たくましい身体と心をはぐくむ (体)
- 

とうべつ未来学 校長 吉村 公孝

とうべつ未来学は、当別の歴史・文化・自然・産業・科学などについて学ぶことを通じ、ふるさと当別を知り、当別の未来について考え、国際感覚を身に着け、自分の人生をデザインする力や様々な方法で発信する力を育てることをねらいとし、当別町内の全小・中・義務教育学校で行っている教科等横断的な学習です。内容に応じて、生活科、総合的な学習、外国語、社会科などの時間で実施しています。

6月1日(木)には、3年生がとうべつ未来学として、「水田発祥の地」での「田植え体験」をしました。

子どもたちからは、「田んぼの泥が、ぬるぬるしてあたたかい」「もっとたくさん植えたい」「楽しかった」などの声が聞かれました。田植えの最中には、カエルやヤゴにも出会い、当別の自然を「感じ、考え、実感する」体験ができました。

こうした体験は、学校だけではできません。今回は、水土里ネット当別の皆さんに子どもたちが安心して活動できる環境を整えていただき、当別町教育委員会には移動のバスや簡易トイレの手配をしていただくなど、関係の皆さんのさまざまなお力添えにより、実施することができました。ありがとうございました。



ようこそ！校長室へ！

6月2日の5時間目、1年生が校長室の探検にやってきました。一人一人礼儀正しく「失礼します」とあいさつをし、応接の椅子に座りました。その後、「その棚には、何が入っているんですか？」「黒板（ホワイトボード）に、何を書いているんですか？」「パソコンは何台あるんですか？」など、質問を受け、グループごとに写真を撮りました。

椅子の座り心地を聞くと、「くるくる回って楽しい！」との返事が返ってきました。





当別町立

とうべつ学園 のコミュニティー・スクールとPTA

コミュニティー・スクールの活動

コミュニティー・スクールとは、学校と保護者や地域がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める組織です。本校は、地域の方々、保護者の12名が委員となり活動しています。



5月31日に第1回の会議を行い、学校経営方針が承認され、令和5年度の活動方針が決定しました。

令和5年度当別CS委員			
委員長	山田 健太	副委員長	長谷部 直樹
学校支援活動部会		地域連携部会	
部会長	鰐 渕 真太郎	部会長	難 波 雅 美
副部会長	小 松 芳 幸	副部会長	佐 藤 太 一 郎
部会員	松 岡 宏 尚	部会員	泉 亭 英 徳
	加 藤 勇 二		小田島 正 高
	並 川 憲 多		津崎弘樹 (8月より)

PTA 活 動

子供たちの健やかな成長を見守ること、そして学校・地域・保護者が一体となり成長する子供たちに手を差し伸べてあげること。そして、活動を通じて大人が繋がりをもち、互いを思いやりながら子育てに取り組むこと。活動をする中で人を知り・地域を知り、子供たちの学びの環境の充実に取り組めるかが必要な活動となります。
(北海道PTA連合会 会長 菊川哲平様 挨拶要旨)



【5.26】PTA 計画会議の様子



【6.1】PTA 運営協議会の様子

活動事業	事業内容
ベルマーク	集計作業
財 務	部活動応援販売 資源回収等
生徒指導	登校の見守り等
学校支援	行事支援、学校美化 花壇、図書整備
広 報	広報誌発行
研 修	研修の企画、運営
ミニバレー	大会の準備運営等
学年、学級委員	学年レク等運営

5月のひとコマ

児童生徒会企画「発表めりえ」

授業中に発表すると1枚「めりえ」ができて、それを大きな木に貼りました。



PTA 活動は、目的に沿いながら無理のない範囲で計画を立て、実施していきましょう。

ブロック紹介

とうべつ学園では、1～9年生を①前期課程・後期課程、②3ブロック（基礎期・充実期・発展期）2つの枠組みでとらえ、児童生徒の学びや育ちを多様な視点から支援し、教育活動を展開しています。



児童生徒総会→

発展期 (8・9年生)

修学旅行 (9年生)

2泊3日、東北への修学旅行。きっと忘れられない思い出ができたことと思います。



参観日 (8年生)

多くの保護者の皆様に参観していただきました。学校、保護者、地域が一体となって、子供たちの笑顔を守っていきましょう。



充実期 (5～7年生)

少人数指導 (7年生)

数学の授業の様子です。「わかった」「できた」と思える時間が少しでも増えるように授業形態を工夫しています。



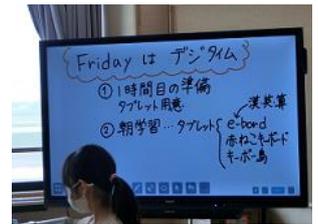
【デジタイム】

朝の学習時間 (週1回) に、タブレット等を使用する技能を高める活動をしています。



遠足 (5・6年生)

5月25日(木)、晴天のもと遠足を行いました。5・6年生は目的地を一緒にし、交流を深めました。



基礎期 (1～4年生)

教育実習生が来ています (4年生)

5月22日より3週間、4年1組を中心として教育実習生が来ています。写真は初めての授業の様子です。



【1年生を迎える会】

3年ぶりの開催でした。1～6年生のどの学年も楽しい出し物を披露しました。



【3年生の発表】
↓



↑
【2年生の発表】

生活科：朝顔の種まき (1年生)
当別高校の先生が手伝いにきてくださいました。植えたその日に「芽がでたかな」と嬉しそうに言っている子もいました！！



各部 それぞれに努力を重ねています

春 部活動が熱い！

引き続きご声援をお願いします

5・4(木)春の花咲くコンサート2023

とうべつ学園吹奏楽部とOBOGによるジョイントコンサート。多くの方のご来場をいただきました。



授業づくりも 熱い！

本校では「児童生徒自らが問いをもち、仲間とともに学習活動を進める」ことのできる授業づくりに取り組んでいます。さまざまな形の「対話」活動ができるのが、学校教育の良さです。学びあう喜びを味わえるよう、今後も充実した授業づくりに取り組んでいきます。



対話での気づきが定着につながる

端末とクラウドも活用



学園視察



倉本 北海道教育委員会 教育長 来校

5月22日(月)、学園に倉本博史 北海道教育委員会 教育長が来校されました。当日は、「小中一貫教育」「学園の概要」等をお伝えしたのち、1~9年生までの授業を見学していただきました。「休み時間に、タブレットを使用して遠足の準備をしていた児童が印象的です」「学園の教育推進にあたり、教職員の皆さまの努力を感じます。さらに期待しています」など、エールをいただきました。

今年度よりすべての部活動で前期課程5年生からの入部が可能になっています。各部の工夫により、活動に親しめるように配慮しております。今後ご理解、ご声援ください。

<4・5月の主な大会結果>

◇卓球部 (ベスト16以上を記載)

4/29(土) 石狩管内春季大会<中3男子シングルス>

(9-1) ベスト16

5/5(金) 石狩管内春季大会<中2女子シングルス>

(8-2) ベスト16

5/6(土) R5 第78回国民体育大会江別予選会

<少年男子>

(9-1) ベスト8 【北海道予選会へ進出】

<少年女子>

(9-2) 【北海道予選会へ進出】

◇バスケットボール部

4/22(土) 2023年度服部杯(男子)

1回戦 とうべつ・西当別 40-5 | 江別第二中

4/29(土) ~4/30(日) 2023年度服部杯(女子)

2回戦 とうべつ・西当別 107-49 大麻東中

準々決勝 とうべつ・西当別 76-42 江別第二中

準決勝 とうべつ・西当別 38-55 恵み野中

6月初旬 職員室から...

「リラ冷え」は道内で使われる気象の言葉。5月下旬、暖かくなったと感じたら急に冬へ逆戻りのように冷え込むことを指します。/ ここ当別も「リラ冷え」の言葉を思い出させる天候が続きます。/ 開校から2年目を迎える本校は、義務教育学校としてさまざまな教育活動の在り方を日々考え、これだよと判断したりこれだよいかと検討したり、思考することが続く日々でもあります。/ 「リラ冷え」の後にくるのは「盛夏」。さらなる学びの充実がこの先にあることを信じ、児童生徒の頑張りを、保護者、地域、職員みんなで支えていきたいものです。寒暖差激しい折、皆さま、どうぞご自愛ください。